

# 常任委員長報告

各常任委員会に付託された議案等の審査結果について、それぞれの常任委員長が報告しました。各常任委員長報告における委員の意見や要望の主なものは次のとおりです。

## 総務委員会

- \***社会保障・税番号(マイナンバー)制度**について、徹底した安全管理を行うとともに、専門的な能力を有する人材の採用も検討すること。マイナンバー制度に係る情報を扱う職員の管理マニュアルの作成を求める。
- \*静岡県中部5市2町による連携中枢都市圏の調査・検討を行う**広域連携推進モデル事業**の成果をあげ、さらなる展開につなげるとともに、県との連携も進め、中部地域の存在感を示すこと。
- \*市災害対策本部と区災害対策本部をつなぐ**情報配信システム**を構築する**防災対策推進事業**とおし、情報を的確にとらえ、災害時にはこれを最大限に活用できる体制を整備すること。
- \*市内全域で起こり得る土砂災害や集中豪雨などに備えられるよう、**緊急情報防災ラジオ**の活用など情報伝達を必要としている市民の要望に応えていくこと。

## 市民環境教育委員会

- \*災害時の帰宅困難者の受け入れを想定した**小・中学校への太陽光発電設備等の設置**について、帰宅困難者の受け入れに当たっては、収容人数を想定するとともに、関係部局間で十分に調整すること。また、子供たちの安全と学びの場の確保にも配慮すること。
- \***北部学校給食センター整備事業**に当たっては、児童生徒の健康と安心安全を確保するため、慎重に実施すること。
- \***証明書のコンビニ交付サービス**については、地域振興の面から、コンビニ以外の商店でも実施できるよう検討すること。また、このサービスを有効活用し、証明書交付に要する全体のコスト削減にも努めること。

## 企業消防委員会

- \*医師確保が困難な中、**清水病院医学生修学資金貸与事業**は、効果的で積極的な取組であると評価する。制度のPRを進め、充実した医師確保体制の構築を図ること。
- \***清水病院病棟再編に伴う病床数変更**に関連して、同病院は地域の基幹病院として、地域の皆さんに安心をもたらす医療体制の整備が重要であり、医師や看護師等の人材確保に加え、地域のニーズに則した施設・設備の充実に努めること。
- \*消防には火災のみならず自然災害への対応も求められるため、今後も様々な状況を想定して**常備消防装備の強化**に当たること。
- \***はしご付消防ポンプ自動車の購入**について、大震災などへの災害派遣等での活用も考えられるため、広域的観点も含め、今後とも装備の充実に努めること。

## 観光文化経済委員会

- \***官民連携インバウンド誘致推進事業**について、台湾からの個人旅行者向け旅行商品の開発や、オール静岡で外国人誘客を目指す推進会議の開催を力強く進めるとともに、静岡市に気持ちよく来てもらえるよう、言語表示や通訳の充実などにも力を入れ、受入体制の整備もすること。
- \***まるちゃんのまちPR事業**について、アニメに登場する市内のポイントをアピールすることにより、継続したまるちゃんのまちづくりに努めること。
- \***(仮称)三保松原ビジターセンター建設事業**に併せ、関連する事業を着実に推進すること。
- \***富厚里地区の農業集落排水処理施設の供用開始**にあたり、下流地域の住民にも丁寧な説明をすること。

## 都市建設委員会

- \***JR安倍川駅、草薙駅の各周辺整備事業**については、現場は、人や電車が常に行きかうところであるので、事故のないよう安全かつ円滑な整備をすること。
- \***日本平公園整備事業**は、観光客の誘致、MICEの推進につながる重要なものであるため、魅力ある公園として早期に整備すること。
- \***道路自然災害防除事業**について、災害の発生を未然に防ぐことが重要であるので、定期的な点検、調査の実施と危険箇所の改修にも努めること。また、中山間地では道路が寸断されると孤立してしまう地域もあるので、災害等の対応は速やかに行うこと。
- \***(仮称)東名静岡東スマートインターチェンジの整備**については、広く市民や周辺事業者による事業の進捗や全体スケジュールの周知を行うこと。また、工事に際しては、小中学校の通学路に近接していることから、ガードレールの設置、車道と歩道の分離など、事故を起こさないような予防的対策など安全対策にも十分配慮すること。

## 厚生委員会

- \***病院事業出資金**について、医師不足の解消に向けてしっかりと進めること。また、修学資金に加え、長く静岡市に勤務したいと思えるような環境づくりにも配慮し、優秀な医師の確保に努めること。
- \*高齢者が自立した日常生活を送ることができるよう支援する**地域支援事業**について、平成29年4月の新制度の開始に向け、事業者に対する決定事項等の迅速な周知も含め着実な準備をすること。

# 陳情審査結果

4件の陳情が審査され、審査結果は次のとおりでした。

件名	結果
共通番号制度の準備作業停止を求める陳情書	不採択
三保松原の保全維持管理に関する陳情書	採択
「ドン・キホーテ」山崎出店に関し「アダルトショップコーナー」中止、営業は夜10時までとする陳情書	不採択
旧駿府城の外堀埋立てに関する陳情	不採択

## 姉妹都市・シェルビービル市の中高生が傍聴にいらっしやいました



6月23日、姉妹都市であるアメリカ合衆国インディアナ州シェルビービル市の中高生が、6月定例会の本会議を傍聴されました。登壇した議員がシェルビービル市の皆さんを紹介するサプライズもあり、皆さんにも思わず笑顔がこぼれていました。

## 産業振興策調査特別委員会が提言書を提出しました

本市における都市力・成長力の一層の強化を目指し、「国の地方創生に呼応した、国家的機関・民間本社機能等の誘致」「産業振興に係る全市的・全庁的な推進体制の整備」「中小零細事業者の収益力向上に向けた戦略的な施策展開」「大規模社会資本・国際イベントの有効利活用の推進」の4項目の提言をまとめ、4月21日に市長に提出しました。

